

様式1(主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	1-(5)-ウ	文化コンテンツ産業の振興	施策	① 文化観光コンテンツの創出・育成
			施策の小項目名	〇マグネットコンテンツの確立
主な取組	文化観光戦略推進事業			
対応する主な課題	②本県には、琉球舞踊や空手などの、世界に誇れる優れた文化資源があり、これらは地域振興の資源として大きな可能性を秘めているが、文化を産業化するノウハウをもった人材が少なく、またビジネスを支える環境が不十分であることから、文化資源の多くが観光をはじめ産業化に結びついていない。			

1 取組の概要 (Plan)

取組内容		年度別計画				
文化人材と観光分野等の異分野との相互交流・連携機会の創出		H29	H30	R元	R2	R3
文化資源を活用した新たな観光のメニューとなる魅力あるコンテンツ（舞台公演）を定時・定常的に実施し、観光客が観劇しやすい環境を整え、観光誘客を図る。また、観光客の沖縄の芸能に対する認知度や理解度を高めるための取り組みを行う。		文化人材と観光分野等の異分野との相互交流・連携機会の創出				
		修学旅行メニュー・ナイトカルチャーメニュー・VIPメニューなどの開発・提供支援				
		多彩な文化観光コンテンツ情報の一元的な管理の仕組みづくり				
		チケット購入環境の整備				
		国内観光客等に向けた文化観光コンテンツのセールスプロモーション				
実施主体	県	外国人観光客に向けた文化観光コンテンツのセールスプロモーション				
担当部課【連絡先】	文化観光スポーツ部文化振興課	【098-866-2768】				

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況 (単位：千円)

予算事業名	文化観光戦略推進事業						R4年度		令和3年度活動内容と令和4年度活動計画
主な財源	実施方法	H29年度 決算額	H30年度 決算額	R元年度 決算額	R2年度 決算額	R3年度 決算見込額	当初予算額	主な財源	OR3年度： 文化資源を活用した沖縄芸能マグネットコンテンツ公演を3団体、計12公演開催した。また沖縄芸能WEB配信事業を実施した。 OR4年度： 旅行商品造成プログラムモデルの構築に向けて、文化資源を活用した沖縄芸能マグネットコンテンツ公演を2団体、計4公演開催する。
							一括交付金(ソフト)	補助	

様式1(主な取組)

活動指標名	国内観光客等に向けた文化観光コンテンツのセールスプロモーション				R3年度			R3年度 決算見込 額合計	進捗状況	活動概要
	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B			
実績値	実施	実施	実施	実施	12公演	12公演	100.0%	61,257	順調	<p>沖縄の特色ある伝統行事や伝統芸能に代表される多様で豊かな文化資源を活用して、芸術性や芸能性、エンターテインメント性が高い舞台公演を実施し、観光誘客を図る。 また、今年度はWEB上での沖縄芸能公演を実施し情報発信に努めた。</p> <p>進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果</p> <p>文化資源を活用したマグネットコンテンツ（舞台公演）の制作・上演及びプロモーションのための取り組みに対する支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3団体12公演開催 ・ 入場者数：1,341人 ・ 観光客数：82人 ・ 県外（海外）割合：6.1% <p>沖縄芸能WEB配信事業による各コンテンツの視聴数は集計中。</p>
活動指標名					R3年度					
実績値										
活動指標名					R3年度					
実績値										

(2) これまでの改善案の反映状況

令和3年度 of 取組改善案	反映状況
<p>・ 県内各地で実施されている類似的取り組みを行っている自治体や団体と意見交換を行うなど連携を図り、観光誘客につなげる。</p>	<p>・ 観光関連情報誌、WEBサイト、SNS、メディア、チラシ・ポスター等を活用した各種プロモーションの実施のほか、チケット販売のための旅行代理店（オンライントラベルエージェント等）との連携を図った。</p> <p>・ また、沖縄芸能マグネットコンテンツ芸能公演のプレイベントの一環として、観光施設と連携を図り、主に観光客を対象にミニライブステージや三線体験教室の文化体験プログラムを実施した。</p> <p>・ WEB沖縄芸能公演を開催し、国内外へ沖縄芸能の魅力を発信した。</p>



様式1(主な取組)

3 取組の検証 (Check)

(1) 推進上の留意点 (内部要因、外部環境の変化)

○内部要因

・ 沖縄の文化・芸能を活用した観光プロモーション等を実施しているものの、未だ認知不十分である。

○外部環境の変化

- ・ 感染症拡大の影響により、沖縄県の観光客数が減少している。
- ・ 感染症拡大状況により、大規模イベントの中止が余儀なくされる場合がある。

(2) 改善余地の検証 (取組の効果の更なる向上の視点)

- ・ 令和2年度は組踊の広報用映像の制作、令和3年度はWEB上での沖縄芸能公演を実施し、沖縄の芸能の魅力発信に努めた。
- ・ 観光施設や文化体験施設、各地にいる実演家等と連携し観光客へのアプローチの範囲を拡大する必要がある。

4 取組の改善案 (Action)

- ・ 今後も制作した映像コンテンツを活用した沖縄芸能の魅力を発信し、今後の文化観光の推進に努める。
- ・ 沖縄特有の文化資源を活用した新たな観光メニューを確立させるため、文化コンテンツを含む旅行商品造成プログラムモデルを構築するとともに、観光客の沖縄の芸能に対する認知度や理解度を高めるための文化体験等の取り組みを行い、沖縄観光の誘客を図る。

様式1(主な取組)

活動指標名	文化資源を活用したビジネスの支援				R3年度			R3年度 決算見込 額合計	進捗状況	活動概要
実績値	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B			
	16件	19件	21件	89件	27件	16件	100.0%	121,547	順調	<p>県内文化芸術関係団体等を対象に、文化芸術活動の持続化に向けた課題解決の取組等を公募し、採択された27件の取組に対して補助を行い、文化専門人材によるハンズオン支援を行った。</p> <p>進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果</p> <p>令和3年度においては、事業公募、審査の結果、採択件数は27件となり、活動指標の計画値16件を上回ったことから進捗状況は順調となった。</p> <p>また、本事業を実施することで、県内団体による文化活動の実施件数や享受者の増加、他分野との連携促進などが図られ、文化芸術活動を支える環境の形成が推進された。</p>
活動指標名					R3年度					
実績値	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B			
活動指標名					R3年度					
実績値	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B			
(2)これまでの改善案の反映状況										
令和3年度の取組改善案						反映状況				
<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度に引き続き本事業による支援事例をweb上で紹介するほか、支援事例集の配布を通じて、事業趣旨の周知徹底を図る。 離島を含み、県内各地に、地域の多様な主体（企業、教育機関、医療・福祉機関、NPO等）向けに、文化芸術資源を活用する取組への意欲喚起に向けたセミナー等を開催する。 						<ul style="list-style-type: none"> 支援事例集を文化振興会のホームページで公開した。 セミナー開催の代替として、文化芸術資源の活用についての認知度の向上のために、採択された団体や個人の取組状況をWEBサイト等各種媒体を通じて情報発信を行い、事業の周知、応募の掘り起こしを図った。 				



様式1(主な取組)

3 取組の検証 (Check)

(1) 推進上の留意点 (内部要因、外部環境の変化)

○内部要因

- ・事業の周知を県内の離島を含め、広い範囲に引き続き図る必要がある。

○外部環境の変化

- ・文化芸術振興基本法の改正により平成29年6月施行となった文化芸術基本法では、文化芸術に関する施策の推進に当たっては、観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業その他の各関連分野における施策との有機的な連携が図られるよう配慮されなければならないこととされている。

(2) 改善余地の検証 (取組の効果の更なる向上の視点)

- ・事業趣旨の周知徹底や、新たな応募事業者の掘り起しにつながる取組が求められる。
- ・地域の多様な主体に対して、文化芸術資源を活用する取組についての認知度や関心の向上を図る必要がある。

4 取組の改善案 (Action)

- ・令和3年度に引き続き、本事業による支援事例をweb上で紹介するほか、支援事例集の配布を通じて、事業趣旨の周知徹底を図る。
- ・離島を含み、県内各地に、地域の多様な主体(企業、教育機関、医療・福祉機関、NPO等)向けに、文化芸術資源を活用する取組への意欲喚起に向けたセミナー等を開催する。